全調政連 ニュース　No.04 01

R4. 1. 5　　発行責任者　幹事長　佐々木　健

全国土地家屋調査士政治連盟ホームページ https://zenchoseiren.net

自由民主党制度改革推進議員連盟総会が開催！

～日本土地家屋調査士連合会・全国土地家屋調査士政治連盟で参加～



令和３年 12 月 22 日 8 時 30 分～　於）自由民主党本部会議室

参加者　　全調政連　椎名会長　佐々木幹事長　上田副会長

　　連合会　　岡田会長　柳澤副会長　野中副会長

塩崎恭久前会長挨拶、根本匠新会長挨拶の後、柴山事務局長の司会で進行されました。

新規入会者の承認が行われ、9 名の新規入会および参議院議員から衆議院議員に変更入会が全員一致で承認されました。これで、総勢 26 名の自由民主党国会議員が議連のメンバーとして、われわれ土地家屋調査士の応援団になっていただいております。

岡田連合会長挨拶、椎名全調政連会長挨拶のあと、政策要望説明が行われ、柳澤連合会副会長椎名全調政連会長が要旨説明を行いました。

＜要望事項＞

①登記所備え付け地図作成作業の促進と予算措置の確保

②表題部所有者不明土地の解消に関する施策の予算措置の確保

③筆界特定手続きに関する予算措置の確保について

④狭隘道路解消に係わる予算の創設及び国による統一的な制度、基準の策定について

⑤公共嘱託登記土地家屋調査士協会の所有者不明土地等問題解消への活用について

⑥所有者不明土地問題に関する諸施策への土地家屋調査士の活用について

⑦民法・不動産登記法改正による所有者不明土地発生予防及び新たな制度の周知広報について

⑧相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属手続きにおける土地家屋調査士の活用について

⑨地籍調査事業の予算拡充及び土地家屋調査士の活用について

⑩所有者探索を円滑に進めるための施策について

続いて出席省庁より説明が行われ、法務省民事 2 課長、国土交通省住宅局市街地建築課長が説明しました。

要望事項説明事項を中心に質疑応答が行われ、国会議員の皆さんから活発な意見の交換が行われました。

狭あい道路拡幅整備の推進に関して、14 条地図整備の予算の大幅増額に関して、所有者不明土地対策の諸制度と土地家屋調査士に関して、デジタル化と表示登記制度に関して等々国会議員のみなさんから、積極的な意見が出されました。

今回の予算要望は、日本土地家屋調査士連合会、全国公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会と全国土地家屋調査士政治連盟が「連動」して提出されたもので、全調政連も要望内容に関しまして何度も連合会と協議をさせていただきました。この動きは初めてのことで画期的な要望提出となりました。

文：副会長　上田　尚彦